

かんが 考 えてみよう : 国家のしくみ (mechanism/organization) はどのように
つく 作られたのでしょうか

空欄を埋めましょう! (Fill in the blanks!)

§1 古墳時代

(1)(1) (1)の誕生

①3世紀後半ごろ…近畿地方の大和(奈良県)を中心とする強力な国が生まれた

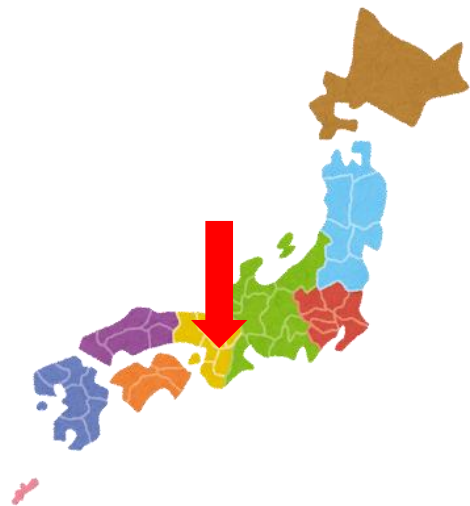
→西日本にまで勢力を拡大…5世紀ごろには九州北部から中部地方まで支配した

※この政治権力を(1) (大和朝廷)と呼ぶ

②大和政権のしくみ(organization)

王を中心として有力な豪族たちによって作られた

→王は「大王」と呼ばれた



(2)(2) (2)の造宮(construction)

有力な各地の王や豪族たちは、土を高く盛りあげてつくった大きな墓に葬られた

→このような墓を(2) (古墳)という

※4世紀～7世紀ごろまで各地に古墳が作られた=この時代を古墳時代とよぶ

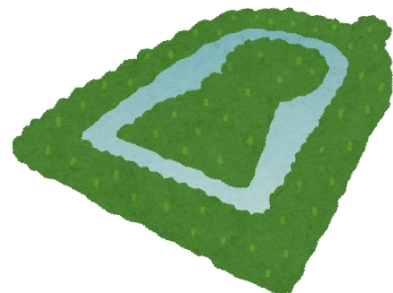
(3)大陸文化の伝来(conveyed)…大和政権は大陸の文化を積極的にもとめた

大陸や朝鮮半島から来た渡来人と呼ばれる人々により、様々な文化が伝えられた

(例)農業技術(agricultural technology)

はたおりの技術(weaving techniques)

儒教(Confucianism)、仏教(Buddhism)など



古墳 (前方後円墳)

§2 律令国家の形成

(1) 6・7世紀の東アジア情勢…中国で強力な統一国家が誕生 = 隋 → 唐

(2) 6・7世紀の日本

① 有力な豪族同士の争いが続いた

→ 中国の影響を受けて、中央集権の国づくりを目指した

② 女帝の**推古天皇**が即位(593)…(3) (厩戸皇子)が摂政になった

・聖徳太子は天皇を中心とした中央集権の政治体制を整えた

→ (4) や (5) を定めた

・中国に使節を送り、大陸の政治や文化を積極的に学んだ (= **遣隋使**)

③ (6) ・ (645)

聖徳太子の死後、有力豪族の**蘇我氏**が独裁的な政治を行った

→ **中大兄皇子**や**中臣鎌足**らが**蘇我氏**を倒した = (6) ・ (645)

⇒ 天皇による**中央集権的な政治**をめざした

※ 中大兄皇子はその後即位して**天智天皇**となった

④ (7) (672)…**天智天皇**の死後、後継者争いがおきた

大海人皇子が勝った → 即位して**天武天皇**となった

⑤ (8) の制定(701)

中国を手本にした、律令に基づいた政治を行った

※ 律令に基づいて政治を行う天皇中心の中央集権国家を**律令国家**という



▲ 聖徳太子

書いてみよう : 律令国家ができるまでをまとめてみよう。